

計量値の管理図 – I/MR 管理図

このページでは、I/MR 管理図(個々の測定値管理図と移動範囲管理図)を作成する 2 つの方法 – 管理図ビルダーと管理図プラットフォーム(両方とも分析 > 品質と工程 以下) – を説明します。

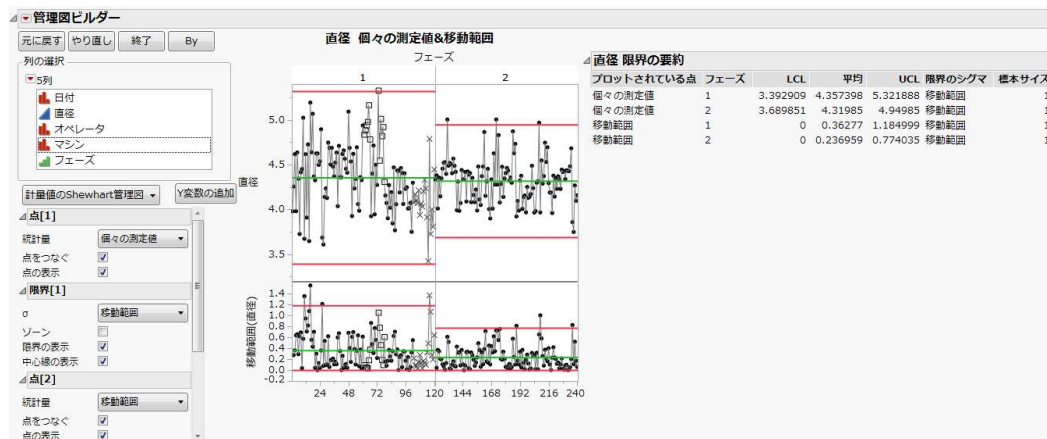
I/MR 管理図 – 管理図ビルダー

1. JMP®のデータテーブルから、分析 > 品質と工程 > 管理図ビルダーを選択します。

2. 列の選択から連続変数(青い三角のアイコン)をドラッグし、Y ゾーンにドロップします。

デフォルトで、JMP は管理限界の要約の表と 2 つの図を表示します: 個々の測定値と移動範囲(連続する 2 点間の移動範囲)。グラフ上で右クリックして、限界 > σ を選択することで標準偏差の推定方法を変更できます。

3. 利用可能な場合、フェーズゾーンに変数をドラッグ&ドロップし、終了するには終了ボタンをクリックします。



例: Quality Control/Diameter.jmp (ヘルプ > サンプルデータ > Quality Control)

I/MR 管理図 – 管理図プラットフォーム

1. データテーブルから、分析 > 品質と工程 > 管理図 > IR を選択します。

2. 列の選択から 1 つ以上の連続変数を選択して、工程をクリックします。

3. 標本ラベルを選択し、OK をクリックします。

注意:

特定の原因に対するテストなどの追加のオプションは管理図プラットフォームの赤い三角ボタンから利用できます。管理図ビルダーのグラフ上で右クリックすると同様のオプションの多くが利用可能です。

他の種類の管理図の作成に関する情報については、jmp.com/learn の品質と工程の 1 ページガイドをご参照ください。IR 管理図の作成や管理図ビルダーの利用に関する詳細については、品質と工程(ヘルプ > ドキュメンテーション以下)を参照するか、JMP のヘルプで「管理図」と検索してご確認ください。

